

活動団体の意見交換 開催方法案

- 実施方法**
- 活動団体（及び希望する地域住民）を参集し、コミュニティ組織等についての意見を出してもらう等、協議を行う。
 - 会議では、外部講師によるファシリテーター（会議進行）を招聘し、ワークショップ等の方法で実施する。
 - 各部会ごとに会議開催、それぞれ3回開催する
 - 多くの意見を出すこと、及びコミュニティ組織設立後の活動内容の概要を作ることを目的とする。
- 目的**
- コミュニティ組織の活動内容等についてのアイデア出し
 - 活動団体・住民の参加意識の向上
- 協議内容** 部会・コミュニティ組織全体の事業内容
（その他、部会・組織構成等、関連事項はなんでも）
- 開催時期** 10月～1月の間で計3回（各4部会ずつ）

【参考 寺泊地域コミュニティ推進検討委員会での実施例】

第1回 (H27.9.17)	①参加者全員を参集し、コミュニティセンター等について趣旨説明 ②説明後、部会ごとに分かれてワークショップ開催 ③参加者が“自己紹介シート”の記入・発表 「名前・所属・普段の活動・コミセンでやりたいこと」…を記入 ④ファシリテーターが「やりたいこと」の意見を取りまとめ （『健康』『地域活性化』『子育て』…等の分類を行う） ⑤まとめた内容に参加者が投票
第2回 (H27.11.17)	①第1回でまとめた資料を各部会で共有 ②第1回で出た意見を、「実現性が高い～低い」「将来的に出来る～今できる」の2つの観点から分類 <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> </div>
第3回 (H28.1.28)	①各部会のキャッチフレーズ・スローガン作り ②第2回までに出的意見のランク付け ⇒ コミュニティ組織実施事業として実施検討へ